

第10回「血漿分画製剤の製造体制の在り方に関する検討会」議事次第

平成18年12月20日（水） 17時～19時
於：霞ヶ関東京會館35F「シルバースタールーム」

議 事

- I 前回議事要旨の確認
- II 血液事業の動向について
- III ワーキンググループからの中間報告について
- IV 検討会の今後の進め方について
- V その他

資 料

- 1 第9回「血漿分画製剤の製造体制の在り方に関する検討会」議事要旨（案）
- 2 主な血漿分画製剤の自給率の推移等について
- 3 「アルブミン製剤」及び「免疫グロブリン製剤」の国内自給推進のための方策に関するワーキンググループからの中間報告について
- 4 血漿分画製剤の製造をめぐる当面の課題に関するワーキンググループの設置について（案）

参考資料

- 1 東京都立駒込病院における血液製剤の適正使用の推進について
- 2 東京都における血液製剤の適正使用等への取組について
- 3 血液製剤使用適正化方策調査研究事業について
- 4 血漿分画製剤事業の現状
【(社)日本血液製剤協会・国内3社】
- 5 血漿分画製剤”連産品”のコスト構造
【PPTA（血漿蛋白製剤協会）】
- 6 現在開発中の人血清アルブミン（遺伝子組換え）製剤の概要